

# マンスリータイムズ

和歌山県立新宮高等学校  
平成27年度(2016年)1月版

## 冬休み明けAS ~ 自覚を持って行動を! ~

1月7日(木)に、授業再開のアセンブリーを実施した。校歌斉唱の後、畑校長は「2016年が始まり、この1年をどのような年にしようかと考えたことでしょうか。一人ひとりが、その目標を達成することを心より願っています。」と挨拶し、京都大学の山極壽一総長の新聞コラムを紹介し「1日の大半をSNSに費やすのではなく、実際に人と会って話し、顔を合わせながら心のやりとりをして、コミュニケーション能力を高めていく1年であって欲しい」と呼び掛けた。

## 姉妹県州提携のフロリダから訪問 ~ 南紀の自然や文化に感銘! ~

1月8日(水)に、和歌山県と米国フロリダ州姉妹県州提携20周年を記念し、フロリダ国際大学でアジア研究を専攻しているジジ・ロッセさんが本校を訪れ、ロッセさんによる『和歌山の愛』をテーマにした日本語スピーチと『熊野古道の現状と今後』と題した本校生徒による英語でのプレゼンテーションを中心に交流した。



## 海難1890を鑑賞

1月19日(火)に、1・2年生が新宮市民会館において映画『海難1890』を鑑賞した。上映に先立ち畑校長から「エルトゥール号の遭難事故の際に串本町の方々が人命救助に当たった行為を学習することは、人としての生き方を学ぶ上で大変意義深いことです。道德教育、ふるさと教育といった視点からも、この125年前の出来事は本県の誇りであり、後世まで語り継いでいかなければならないとおもいます。」と挨拶し、生徒と教職員が鑑賞した。

## ~ ふるさとに誇りを! ~

1月19日(火)に、1・2年生が新宮市民会館に

## ~ 戦争は人の心の中で生まれる。認め合う心を! ~

1学年が熊野古道ロングハイキングを1ヶ月後に控え、事前学習として世界遺産講座と熊野古道講座を実施した。1月8日(金)の総合的な学習の時間には、和歌山県世界遺産センターから大演新氏をお招きし、「世界遺産講座」と題して世界遺産誕生までの歴史をはじめ、その種類や評価規準、登録に至るまでの経緯と締結国の義務を学び、1月27日(水)のLHRでは、新宮ユネスコ協会会長の中谷剛氏、同事務局長の西田晴胤氏の2名を招聘し、「UNESCOについてー世界遺産を中心にー」「我が地域の世界遺産『紀伊山地の霊場と参詣道』について」を演台にご講演いただき、UNESCOの理念と世界遺産の意義を学ぶとともに、我が地域の歴史・文化・自然について考察した。この講座は、ロングハイキングの事前学習と併せて、『地域を学び、地域に貢献する人材として』を学年テーマとしている総合的な学習の時間の一環として、地域の歴史を学ぶとともに、地域の良さを客観的に捉えることを主眼とし実施している。

## 3名の講師による世界遺産講座



## ~ 剣道部男子が近畿大会へ出場! ~

## 体育クラブ大会成績

1月9日、10日に白浜町総合体育館において県高等学校新人大会が行われ、男子団体戦(西村玲音・平田泰佑・正木公一朗・梁村壮史・赤松航洋)で第3位入賞し、第9回近畿高等学校剣道選抜大会に出場する。また、1月14・15・16日に、田辺スポーツパークで開催された県高校新人バドミントン大会では、1部女子ダブルスで南夢乃・天野美那組が3位に入賞した。

11月に開催された県予選会で勝ち抜いていたレスリング部は、1月23日(土)・24日(日)に近畿大学記念会館にて行われた第59回全国高等学校選抜レスリング大会第32回近畿ブロック予選会において個人対抗戦55kg級中西敦也、60kg級太田夏欧がそれぞれ準優勝し、3月下旬に行われる風間杯第59回全国高等学校選抜レスリング大会への出場が決定した。



## 1・2年合同ポスター発表会

## ~ 21世紀型スキルを! ~

1月29日(金)4・5限に、各HR教室と体育館を使用し、1・2学年が合同でポスター発表会を実施した。ポスター発表とは、研究結果を表や図などにまとめて整理し、発表者と質問者が議論する、質疑応答に重点を置いた発表である。これは、2学年が総合的な学習の時間と社会と情報の授業で取り組んでいる探究活動の一環として、グループで設定した課題について、仮説を立て、検証した研究結果を、表や図などにまとめて整理し、研究課題の結論を導き出すとともに、質疑応答から新たな観点への気づきや新たな課題の発見、反対意見から自分の考えの見直しなど、研究結果を吟味し、研究課題の結論を検証するものである。2学年が発表者と質問者、1学年が質問者として発表会に参加した。この活動を通して、批判的思考力や問題解決能力、メタ認知力などの思考力を培い、言語活動の充実を図ることを目的としている。